

広島市植物公園 見どころ案内

2023年2月1日
通巻第570号

今週の
見どころ案内
掲載植物

現場にはこの表示
がしてあります。

展示会のご案内

④展示資料館
植物写真コンテスト作品展
(1/14~2/12)
植物公園写生大会入賞作品展
(1/21~2/9)

⑥展示温室
冬の鉢花展 (1/7~2/5)
おもと名品展 (2/8~2/14)

ツルバキア・フラグランズ (ヒガンバナ科)

南アフリカ原産の春咲き球根植物。花に甘い香りがあり、切り花にも用いられます。

ウメ ‘冬至’ (バラ科)

特に早咲きの品種で、暖かい年は冬至の頃から咲き始めるのでこの名がつけました。近くでは八重寒紅も咲き始めました。

シナマンサク (マンサク科)

中国原産。黄色いリボン状の花びらが目立ちます。花が枯れ葉と同時に樹についているのも特徴的です。

ソシンロウバイ
クロガネモチ(実)

マンリョウ (サクラソウ科)

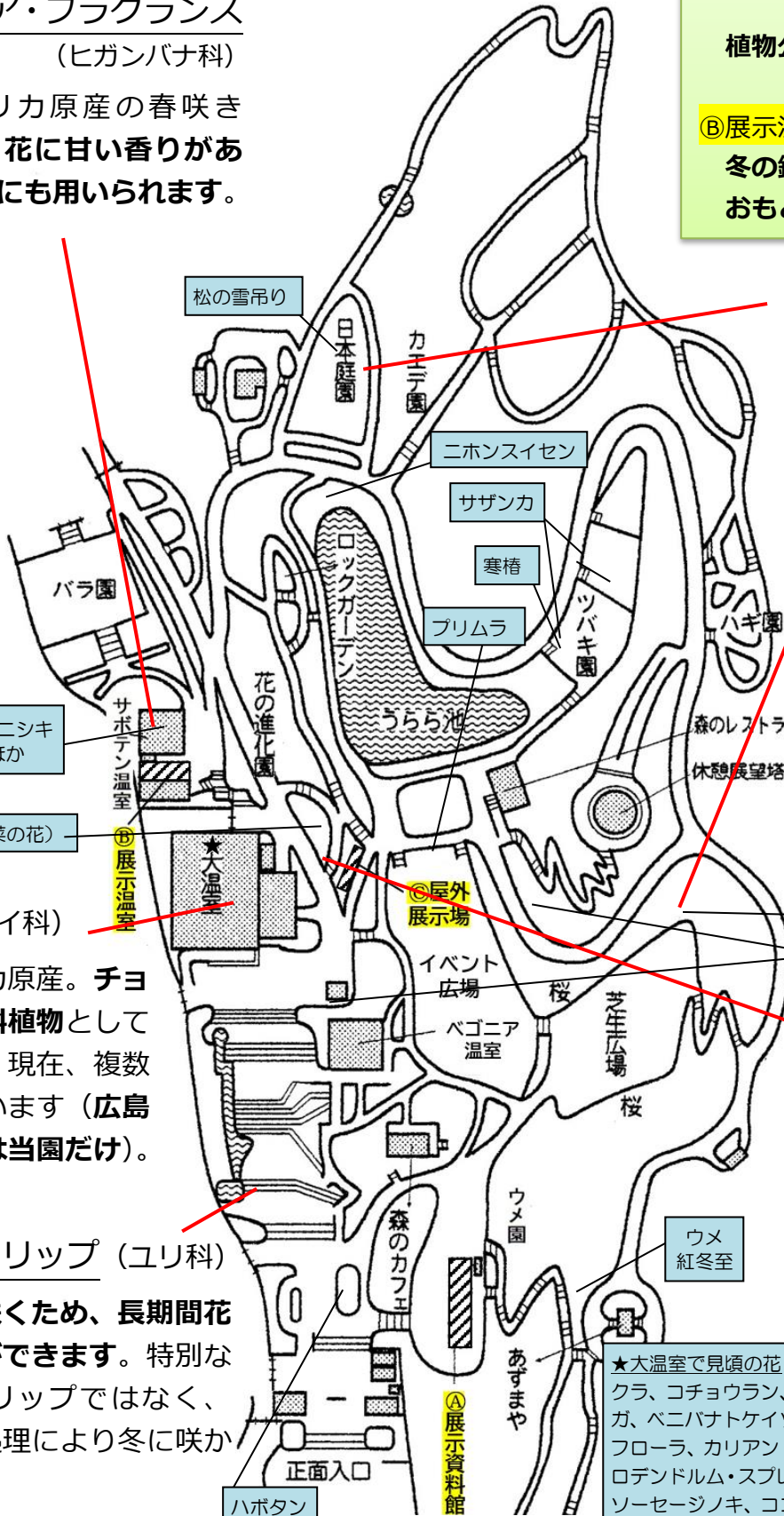
「万両」の名から縁起物として正月の床飾りに用いられます。葉の下からぶら下がるように、たわわに赤い実をつけています。

カカオ (アオイ科)

熱帯アメリカ原産。チョコレート^①の原料植物としておなじみです。現在、複数の実がついています(広島で見られるのは当園だけ)。

アイスチューリップ (ユリ科)

寒い時期に咲くため、長期間花を楽しむことができます。特別な冬咲きチューリップではなく、人工的な温度処理により冬に咲かせたものです。



★大温室で見頃の花 クンシラン、アマゾンユリ、ナンヨウザクラ、コチョウラン、パフィオペディルム、カトレヤ、ピタンガ、ベニバナトケイソウ、ピンクボール、ロスマニア・ロンギフローラ、カリヤンドラ、ブーゲンビリア、桃色イペー、クレロデンドルム・スプレンドゥス [バナナ、レッドパイナップル、ソーセージノキ、ココヤシ、コーヒー、パニラ (以上は果実)]

❁ 毎週土・日曜日・祝日 午後1時半~3時20分は、ガイドボランティアが園内を案内します ❁
❁ 毎月第2火曜日・第4土曜日 午前11時~は、職員による植物うんちく語りを実施します ❁